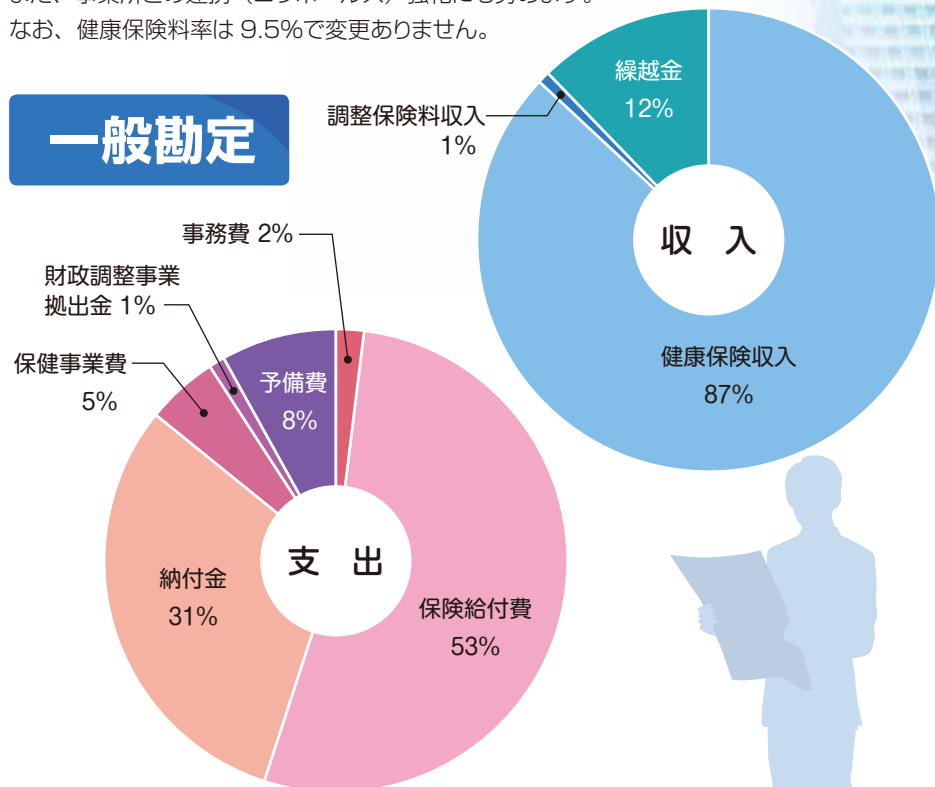


平成30年度 予算が決まりました!

平成30年2月7日開催の第89回ワールド健康保険組合組合会において、平成30年度収入支出予算が承認可決されました。

平成30年度から第二期データヘルス計画（期間6年）がスタートします。ワールドグループの健康課題である“女性の健康”“メンタルヘルス”“メタボ”等について、引き続き効果的な事業を行ってまいります。また、事業所との連携（コラボヘルス）強化にも努めます。なお、健康保険料率は9.5%で変更ありません。

一般勘定



収入	
科目	予算額(千円)
健康保険収入	3,692,620
調整保険料収入	54,807
繰越金	500,000
国庫補助金収入	505
財政調整事業交付金	10,000
雑収入	861
合計	4,258,793

支出	
科目	予算額(千円)
事務費	75,602
保険給付費	2,235,549
納付金	1,324,934
保健事業費	211,643
財政調整事業拠出金	54,807
その他	8,080
予備費	348,178
合計	4,258,793

介護勘定

介護保険料率は、1.78%から
1.44%に引き下げ!

介護勘定では、介護納付金の減少と前年度からの繰越金により介護保険料率を変更し、平成30年3月分保険料（4月分給与引落し分）から実施します。

（任意継続被保険者の方は平成30年4月分保険料より実施）

収入		支出	
科目	予算額(千円)	科目	予算額(千円)
介護保険収入	220,755	介護納付金	236,024
繰越金	27,077	還付金	500
国庫補助金受入	1	積立金	11,310
雑収入	1		
合計	247,834	合計	247,834

健保組合の財政状況

高齢者医療費に対する国への納付金負担増により、全国の健保組合（約1,400組合）の3分の1が赤字となっています。また、協会けんぽの料率（10%）以上の組合が全健保組合の5分の1以上を占めています。ワールド健保も5年前まで同様に財政赤字に苦しんでいましたが、保険料率の引き上げと事業の見直し等で黒字に転換してきました。

当組合の財政に最も影響を与えるのは当組合に加入する前期高齢者（65歳～74歳）の方の医療費ですが、このところ増加傾向にあります。ご高齢の方は突然のケガや持病の重症化リスクが高いことから、特に対象となるご家族の健康に、ご留意をお願いします。



■当組合の平均標準報酬月額額は240,000円です。

公示

平成30年度の任意継続被保険者の健康保険料の上限は22,800円/月（介護保険は別途）となります。保険料は、資格喪失時の標準報酬月額と比較して、いずれか低い額に決められます。

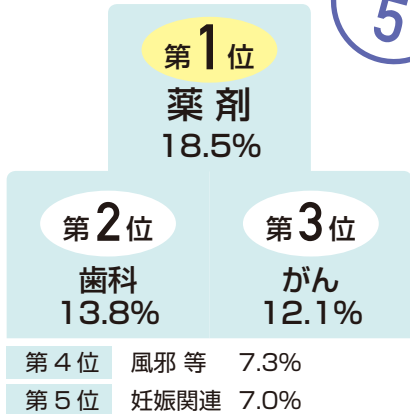
無駄なく賢く 医療を受けましょう!

保険料を大切に使うためにも、無駄なく賢く医療を受けましょう。
薬剤費は、年間医療費の18.5%（約2億円）で第1位です。

(抽出条件: KW21/H28年度 / 本人のみ)

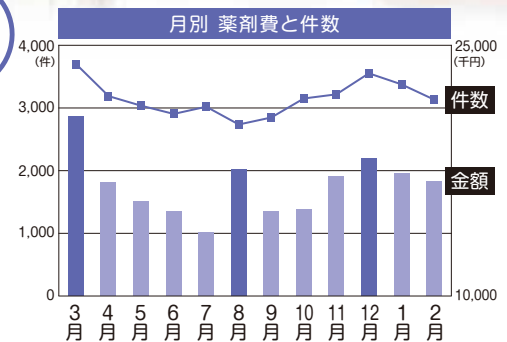
年間医療費額に占める割合

TOP 5



薬剤費が多い月

TOP 5



削減策 1

薬は、ジェネリック医薬品を使いましょう。

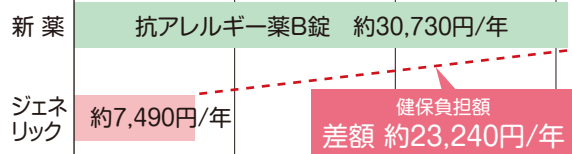
治療中で継続して服薬している方

例) 高血圧治療薬 (1錠/日服用の場合)



季節性の疾患で服薬することがある方

例) 花粉症



※ H28.4.1 時点の薬価、健保負担額は7割、1年を365日で計算
※参考【日本調剤ジェネリックガイド】

表記の内容は、日本調剤の薬局・店舗で常備する標準的な医薬品在庫を元に試算しており、実際の処方箋に指定された処方内容によっては製品及び価格が異なる場合や対応するジェネリック医薬品がない場合もあります。目安としてご参考ください。

削減策 2

こんな受診は控えましょう。

はしご受診

同じ病気で複数の医療機関を転々と渡り歩く事。行く先々で同じ検査を受け薬を処方されるので、医療費が余計にかかるだけでなく、体への負担も心配です。



おねだり受診

患者のほうから、必要のない注射や検査をお願いする「おねだり受診」は、余計な医療費が増えるばかりです。



緊急時以外の時間外受診

急病でもないのに診察時間外や休日に受診するのはマナー違反です。割り増し料金を支払わなければならない、救急医療の妨げにもなります。



医療費をまかなっているのは、私たちが負担する健康保険料です。
一人ひとりの意識と行動の積み重ねで医療費を節減しましょう。

